



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2023年4月1日

企業・団体名 富山県生活協同組合連合会

代表者名 小泉 謙二

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

- 取組み期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 エシカル消費について学習会を開催し、自らエシカル商品を購入する富山県民を増やします。</p> <p>【実施状況】 ・11月5日「とやま生協東部センター祭り」にて東海大学の学生と県内NPOと連携し、羽毛製品の回収とリサイクル羽毛を使ったワークショップを開催しました。羽毛布団14枚、ダウン12枚が回収できました。ワークショップは52名の参加があり、回収した羽毛の活用方法等を説明しました。</p>
2	<p>【目標】 組合員へ食品ロスの削減支援と、まだ食べられる食品をフードバンクや地域団体等へ寄贈します。</p> <p>【実施状況】 ・10月をフードドライブ月間とし関係団体と連携し取組み329.2kgの商品が寄せられました。今年度あらたにとやま生協では、いずみ高校と連携し生徒さんが学校内でフードドライブを呼びかける取組みがありました。集まった商品はフードバンクとやまと連携し、県内の福祉事業所等に商品を届けました。一部、大学生の支援にも活用されました。 1月20日に「パーム油からエシカル消費を考えよう」をテーマにワークショップを開催し26名の参加があり、環境破壊、児童労働問題や、フェアトレード、RSPO認証等について学習しました。</p>
3	<p>【目標】 地域と一体となり海洋ゴミの削減と、若者や子どもたちを対象にした環境教育を実施します。</p> <p>【実施状況】 ・6月3日に「富山湾の海洋ゴミの現状について」NPEGより講演いただき33名の参加がありました。マイクロプラスチック調査のやり方についてもレクチャーいただき学習しました。 ・6月19日に八重津浜、六渡寺海岸の海岸清掃活動を行ない511名の参加がありました。約1,397kgのゴミを回収した。また、マイクロプラスチック調査を実施し3,238個見つかりました。</p>